


創立110周年 スローガン	立教182年 活動方針
「創立110周年に向けて、 各教会が話し合い心を定めて、 一手一つで通ろう！」	「おやさまのひながたとは、 ようぼくを育て増やすこと」 ・初席者 104名 ・中席者280名

◇本部秋季大祭(10月26日)
「おぢば ようぼく講習会」開催◇
期間中多くの充実した行事を予定。誘い合って一人でも
多くの方々と共に、おぢばに帰らせて頂きましょう。

◇大教会巡教終了◇
直属教会を対象に、6・7月で巡回終了。

◇こどもおぢばがえり 無事終了!◇
期間中の参加者129名(少年会員59名・育成会員70名)
(詳細 4頁)

◇大教会のHPはこちらからどうぞ!!◇



携帯のQRコードアプリを使って読み取って下さい。

網走月報

発行所
天理教網走大教会
布教部出版広報掛
〒093-0073
網走市北3条西6丁目
TEL 0152-43-2227
FAX 0152-44-2227

今から181年前の天保9年10月26日、親神様が教祖のお身体にお定まり下さり、教祖は「月日のやしろ」という御立



神殿講話全文

神殿講話

三幣 正志 役員

大教会7月の月次祭は、12日午前10時から大教会長祭主のもと、執行された。
大教会長は祭文で、親神様の御守護に御礼申し上げた後、「早くも今月末には、こどもおぢばがえりを迎える時期となりました。何卒一人でも多くの少年会員を親里ぢばへとお引き寄せ頂き、親神様、教祖の親心にふれさせて頂けますようお願い申し上げます。私共は、少年会会長でもあられる真柱様に少しでも喜んで

大教会七月月次祭

先人のご尽力と志を胸に
立教百八十四年(令和三年)八月二十九日(日曜)
網走大教会創立百十周年記念祭執行
創立110周年実行委員会

頂けるよう、ぢばに心を寄せ、ぢば一条の精神でそれぞれが旬の御用に一日生涯の精神をもつてつとめさせて頂く所存でございます。」と奏上した。
その後座りづとめ・十二下りのてをどりが勤められ、参拝者は共に勇んでみかぐらうたを唱和した。

護 守 御 人	
初 席	中 席
7月	
1 席	6 席
累計	
8 席	38 席

いわれる由縁なのであります。では、どのようにすれば「陽気遊山」＝陽気ぐらしが味わえるのでしょうか?この事について、三代真柱様は次のようにお話下さいました。
「教祖は、私たちに陽気ぐらしを味わえる方法を、かいつまんで申しましたならば、三つ教えて下さったように、私は拝するのであります。その一つは、心のほこりを払うという事であります。今一つは何であるか。それはおつとめを勤めるという事であり

神様は教祖の口を通して「なぜ人間をこの世に創ったのか」という存在意義や、どうすれば本当の幸せを味わう事が出来るのかを、人間創造以来初めてお話下さいました。月日にわにんけんはじめかけたのわ よふきゆさんがみたいゆへから 十四―25とお聞かせ頂くように、このお歌に込められる親心こそ、このお道が「だめの教え」と

あるか。おさづけを使わせて頂いて、一人でも多くの人た